

## 戸籍の窓

8月16日～9月15日までの届出

### お誕生おめでとうございます

楓<sup>ふうあ</sup>彩ちゃん(女) 片貝 菅原 健・由美子さん  
 莉<sup>りあ</sup>愛来ちゃん(女) 湯 沢 津野 正樹・芽久美さん  
 と<sup>とあ</sup>翔愛ちゃん(女) 松 平 石山 裕二・花 織 さん  
 宜<sup>きだち</sup>立ちゃん(男) 高 田 須貝大次郎・三郁子さん  
 せ<sup>せな</sup>汐那ちゃん(女) 湯 沢 須貝 秀仁・恵理子さん

### ごめい福をお祈りいたします

近 五郎 さん	78歳	若 山
鈴木 寿美 さん	87歳	下 関
平田 カズ さん	80歳	小 見
平野 ハル さん	98歳	上 関
横山キクセ さん	92歳	安 角
河内 榮次 さん	75歳	大 石
津野 善朗 さん	73歳	下 関
高橋 栄 さん	57歳	大 島
新野 芳雄 さん	61歳	下 関

広報に載せてほしくない方は届出の際、窓口にお申し出ください。

## 人の動き

平成20年8月末現在 ( )は前月対比

世帯数 2,066世帯(-1)  
 総人口 6,913人(-15)  
 男 3,325人(-12)  
 女 3,588人(-3)

( 転入 3人 転出 8人 )  
 ( 出生 2人 死亡 12人 )

### 編集室から

村内いたるところで稲刈りが始まり、いよいよ秋本番。朝晩は寒いので、風邪などに注意しましょう。今月号では、8月29日から行われた「第21回えちごせきかわ大したもん蛇まつり」の様子を紹介させていただきました。また、10月12日には、さいたま市での出張パレードもあります。さいたま市でのパレードの様子は、11月1日号で紹介させていただきますのでお楽しみに。(つ)

もうすぐ紅葉の季節が到来しますが、その中の代表格でひととき目立つ燃え上がる炎のような赤い実をつけるのがナナカマドです。名前の由来は、“大変燃えにくく七回竈(かまど)に入れても燃えない”という説が広く流布しているほど頑丈な木です。北欧諸国ではこの木で十字架を作り魔除けとして尊崇されています。これほど目立つ赤い実ですが、鳥たちの嗜好には合わないようで、秋に食べ残され冬景色になっても赤々とした姿が見られます。辺り一面銀世界の中にはぱっと浮かぶ紅の灯は幻想的な風景ですね。

栽培方法 バラ科で、本州亜高山帯から北海道にかけて分布し、特に北海道は市町村の木に指定している自治体も多く、村内の山地でも普通に見られるので栽培は地植えで容易に育ちます。花は7～8月頃に白色小型で枝の端に多数集まって咲きますが、赤い実に比べて地味な花に写りますが、秋の実でナナカマド酒を作ると結構美味しいので、酒好きの方は一度作ってみたいいかがでしょうか。

六聖園(富樫幸子・上関)



## ナナカマド



## わが家の人気者

か<sup>かず</sup>ずと<sup>と</sup>寿<sup>と</sup>仁<sup>に</sup>ちゃん(6歳)

け<sup>けん</sup>んと<sup>と</sup>賢<sup>けん</sup>人<sup>にん</sup>ちゃん(2歳)

は<sup>は</sup>る<sup>る</sup>な<sup>な</sup>春<sup>はる</sup>菜<sup>な</sup>ちゃん(6か月)

大島淳司さん 恵さん(上野新)



年長の寿仁は元気いっぱい保育園に通っています。いつもお兄ちゃんのマネばかりする賢人。ケンカが絶えません。春菜はハイハイを頑張っている最中。

いつまでも3人仲良く元気な子でいてネ!